



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

東

上場会社名 株式会社Aiming

上場取引所

コード番号 3911

URL <http://aiming-inc.com/ja>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志

取締役経営管理グループ

問合せ先責任者 (役職名) プゼネラルマネージャ (氏名) 渡瀬浩行 (TEL) 03(5333)8424

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	6,394	—	2,237	—	2,215	—	1,427	—
26年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 1,427百万円(—%) 26年12月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	45.19	42.18
26年12月期第2四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	8,519	6,733	79.0
26年12月期	3,813	2,394	62.8

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 6,733百万円 26年12月期 2,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27年12月期	0.00	0.00			
27年12月期(予想)			0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,110	70.2	2,800	698.8	2,790	720.3	1,870	238.3	58.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	34,104,000株	26年12月期	29,495,500株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	—株	26年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	31,586,594株	26年12月期2Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の影響による下振れリスクがあるものの、個人消費に持ち直しの兆しがみられ、緩やかな回復基調が続いています。

スマートフォン向けビジネスを取り巻く環境につきましては、平成27年3月末時点で携帯電話契約数は1億4,783万件（前年同月比1.2%増）（社団法人電気通信事業者協会公表）、うちスマートフォン契約数は6,850万件（前年同月比1.1%増）（MM総研「2015年3月末の携帯電話端末契約数および月額利用料金に関する調査結果」平成27年6月公表）と日本人人口の半数を超え、当社グループが属するスマートフォンゲーム市場はさらなる拡大が予測されます。

このような状況のもと、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長を目指し、引き続き既存タイトルの拡充と新規タイトルの開発・獲得に注力してまいりました。

既存タイトルについては、平成26年12月にリリースした「剣と魔法のログレス いにしへの女神」がMMOジャンルの特徴であるリアルタイムでの協力プレイや、その結果として構築されるコミュニティを活かしたゲーム展開をユーザーに提供することにより、引き続き好調を維持し、売上高に大きく貢献しました。また、今後も同タイトルをより楽しく継続して遊んで頂くため、第3四半期以降に予定しております大型アップデートの準備も進めてまいりました。その他の既存タイトルでは、リリースから4年目となる「Lord of Knights」は平成27年5月に過去最高の月間売上高を記録し、リリースから3年目となる「幻塔戦記グリフォン」は前年同四半期売上高を上回るなど、各タイトルにて当社グループの持つ運営ノウハウを活かして堅調に売上高を積み上げ、収益基盤の確立に貢献しました。

新規タイトルについては、海外より「神隠幻姫」「プロジェクトAGO（仮称）」「神魔大陸3D」の3タイトルの日本における独占ライセンス契約を締結しました。そのうち、「神隠幻姫」は、平成27年6月23日に日本版サービス名「ひめがみ絵巻」としてリリースし、事前登録者数は15万人、リリース後3週間となる平成27年7月14日には30万ダウンロードを突破し、同日のApp Store売上ランキングでは最高34位を獲得するなど、順調な立ち上がりを見せております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績における売上高は、6,394百万円、営業利益は2,237百万円、経常利益は2,215百万円となり、四半期純利益は1,427百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,706百万円増加し、8,519百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加4,503百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ366百万円増加し、1,785百万円となりました。これは主として、未払法人税等の増加689百万円、短期借入金の減少130百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,339百万円増加し、6,733百万円となりました。これは主として、資本金の増加1,456百万円及び資本準備金の増加1,456百万円、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,427百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は6,507百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,812百万円となりました。これは主として、売上債権の増加143百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益が2,213百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△69百万円となりました。これは主として、大阪スタジオ移転による固定資産の取得が60百万円発生したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,762百万円となりました。これは第三者割当増資による新株の発行による収入が2,892百万円発生したことと、短期借入金の返済が130百万円発生したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年4月30日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,003,739	6,507,727
売掛金	1,247,155	1,390,703
コンテンツ	—	11,266
貯蔵品	79	51
その他	290,323	282,721
流動資産合計	3,541,297	8,192,470
固定資産		
有形固定資産	29,451	81,014
無形固定資産	22,526	21,331
投資その他の資産	220,626	225,098
固定資産合計	272,604	327,445
資産合計	3,813,902	8,519,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,819	83,490
短期借入金	460,000	330,000
未払法人税等	65,432	754,621
賞与引当金	—	14,053
未払消費税等	226,290	238,222
その他	587,248	355,711
流動負債合計	1,392,789	1,776,099
固定負債		
長期未払金	26,678	9,824
固定負債合計	26,678	9,824
負債合計	1,419,468	1,785,923

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,007	2,916,063
資本剰余金	1,450,007	2,906,063
利益剰余金	△522,274	905,003
株主資本合計	2,387,740	6,727,129
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,682	6,850
その他の包括利益累計額合計	6,682	6,850
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,394,433	6,733,991
負債純資産合計	3,813,902	8,519,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,394,042
売上原価	580,247
売上総利益	5,813,795
販売費及び一般管理費	3,576,012
営業利益	2,237,783
営業外収益	
受取利息	250
受取手数料	669
その他	20
営業外収益合計	939
営業外費用	
支払利息	2,265
為替差損	1,700
株式交付費	19,298
その他	41
営業外費用合計	23,305
経常利益	2,215,417
特別損失	
固定資産除却損	1,547
特別損失合計	1,547
税金等調整前四半期純利益	2,213,870
法人税、住民税及び事業税	736,717
法人税等調整額	49,875
法人税等合計	786,592
少数株主損益調整前四半期純利益	1,427,277
少数株主利益	0
四半期純利益	1,427,277

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

		(単位：千円)
		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益		1,427,277
その他の包括利益		
為替換算調整勘定		168
その他の包括利益合計		168
四半期包括利益		1,427,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		1,427,446
少数株主に係る四半期包括利益		0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,213,870
減価償却費	12,734
コンテンツ償却費	5,908
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,053
受取利息	△250
支払利息	2,265
売上債権の増減額(△は増加)	△143,436
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,147
仕入債務の増減額(△は減少)	29,671
その他	△249,198
小計	1,868,471
利息及び配当金の受取額	250
利息の支払額	△1,874
法人税等の支払額	△54,709
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,812,137
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△60,460
無形固定資産の取得による支出	△3,217
その他	△5,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	2,892,812
短期借入金の純増減額(△は減少)	△130,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,762,812
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,503,987
現金及び現金同等物の期首残高	2,003,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,507,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月24日付で、2,031,360千円の公募増資の払込みを受けました。また、平成27年4月21日付で、710,976千円の第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）の払込みを受けました。さらに、第2四半期連結累計期間において169,775千円の新株予約権の行使による払込みを受けました。

この結果、第2四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ1,456,055千円増加し、第2四半期連結会計期間末において資本金が2,916,063千円、資本剰余金が2,906,063千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。